

品川宿

令和元年12月5日発行

品川第一地域センター

(03-3450-2000)



11月3日(祝)、東京2020公認プログラム「神輿連合渡御(みこしれんごうとぎょ)」にぎわいイベントが同時開催されました! 武蔵小山駅前から品川区役所前郵便局付近まで約2kmの区間で、神輿10基がお出まします。町会等の神輿は個性豊かで、熱気あふれる担ぎ手たちに群衆も熱々。江戸消防記念会による木遣りや鼓笛隊、マーチングバンドの行進も行われ、道すがら喧騒を宿していきました。

また、しながわ中央公園西側エリアにて「にぎわいイベント」も同時開催されました。ステージでは、力強い太鼓から可愛いダンスまで幅広い演目が披露されました。

品川区では、各町会・自治会等からボランティアを選出し、青少年のすこやかな育成を目的とした様々な活動を地区ごとに委員会として行っています。今回のイベントにも各地区委員会が屋台を出し、品川第一地区委員会も盛り上げに一役買ってきました!

品川区らしい、古今東西のにぎやかさを体感できたイベントだったのではないのでしょうか。

屋形船

でスカイツリーを見に行こう!

11月9日(土)、品川第一地区委員会主催の「屋形船でスカイツリーを見に行こう!」が実施されました。

当日は清々しい秋晴れ! 風も心地よく吹いていて、絶好の船旅日和でした。「船清」さんの「牛若丸」に総勢64名の参加者を乗せ、いざ出航。次々と変わる景色に、子どもたちは釘付けです。お昼時も、お弁当に夢中かと思いきや、お箸を持ったまま窓際で景色に目を輝かせたり、気持ちよさそうに前髪を風になびかせたりしていました。

船内では「船清」さんのスタッフから、巡るルートに合わせてクイズが10問出題されました。「スカイツリーの一番高い展望台の高さは何?」「アサヒビール本社にあるオブジェは何を表している?」「最初に紹介した船長さんの名前、おぼえているかな?」子どもたちは、自分たちで答えを考えて、喜んだり悔しがったり、とても盛り上がりました。

屋形船は和のおもむきを持ちつつも、屋根は船上デッキになっていて、上がるとスカイツリーやお台場が一望できます。ビルに映ったスカイツリーと本物のスカイツリーが同時に見られる絶好のシャッターチャンスが!

色とりどりの景色が素敵な思い出になりましたね。



左が本物。右は本物に見間違うくらいビルにきれいに映ったスカイツリー!



スポーツクライミングやフェンシングなど、オリンピックアスリートが競技を体験できて気分!

にぎわいイベント

品川第一地区委員会は「焼きそば」の屋台を出店しました。パン、マヨネーズ、サクラエビ、揚げ玉……お好みのトッピングが楽しめる大好評でした!

